

【2024 年度(2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日)】

プロジェクト	目的・趣旨・達成目標等	実施状況	成果（改善状況等）	課題・今後の展開	開催日時・実施期間
数理・データサイエンス・AI 基礎教育に関する見直し後の検証と新たな取り組み	2022 年度の教務委員会で作成した「教養教育の見直しに関するまとめ」を実行し、2024 年度からの新たな数理・データサイエンス・AI 基礎教育プログラムとして教養科目群「数理・データサイエンス・AI 入門」及び「AI・プログラミング基礎演習」を開講した。いずれも履修者数、授業満足度は良好であった。 特に 2024 年度から開設した情報変革科学部、未来変革科学部においては、これらの新設科目と数学系科目を組み合わせた「数理・データサイエンス・AI 応用基礎教育プログラム」の申請準備をしており、情報リテラシー等に関する基礎教育の強化を図る。	数理・データサイエンス・AI 基礎教育の基盤となっている「初年次教育（全学部 1 年次前期必修）」「数理・データサイエンス・AI 入門（全学部 1 年次必修）」の全学共通教育に加えて、「AI・プログラミング基礎演習（全学部 1-2 年開講選択）」を開設することで、今後、あらゆる分野で最低限必要となる数理・データサイエンス・AI の基礎知識や基礎スキルを身に付けさせる教育プログラムの一層の強化・充実が進んでいる。 〔情報教育に関する授業計画の主要項目〕 ・初年次教育には PC スキルとして「Word、Excel、Power Point 基礎演習とプレゼンテーション演習」を実施している。また、情報システム委員会と調整して「情報ネットワークの基礎とコンピュータの仕組み」を実施している。 ・数理・データサイエンス・AI 入門では、実データの活用も含めた Excel のデータサイエンス演習を主体に再構築し、IT セキュリティの教材では Cisco Networking Academy の e-Learning コンテンツから「サイバーセキュリティの概要」の運用を実施している。 ・AI・プログラミング基礎演習では、基礎的なプログラミングの演習を一律に行う観点から、現状で主流となっている「Python」を選定すると共に、実社会で活用できることも視野に、担当講師を株式会社内田洋行に委託して実施している。	数理・データサイエンス・AI 基礎教育プログラムに関わる新たな科目の実践を経て、一層の強化・充実を図るために、2025 年度には情報変革科学部及び未来変革科学部の教育プログラムを応用基礎レベルに申請する準備を行っている。	数理・データサイエンス・AI 基礎教育プログラムについては、全学共通のリテラシーレベルと次年度申請を行う情報変革科学部・未来変革科学部の応用基礎レベルの両プログラムについて、一体的に教育効果の検証を行い、プログラム全体としての進化を図っていく。	20224 度入学生から開講 →効果検証は 2025 年度